

H27保護者アンケート記述内容と学校回答

	保護者記述内容	学校の回答
1	子どもに対して非常に心遣いしてくださり感謝しております。行事では「歩こうデー」が週に1回に増えたことがとてもプラスになったと思います。保護者の方や先生方の見回りがあり、安心して歩くことができました。	「みんなで歩こうデー」の取組を前向きにとらえていただいております。木曜日以外でも徒歩通学の児童が増えてきています。また毎週木曜日は早起きをする児童が多いためか学習に集中して取り組めており、学力の面でも多めに効果があるようです。本校児童の体力テストの結果を見ると走力が県や全国の平均値より劣っています。毎日しっかり歩いて体力をつけていくことが必要だと感じています。来年度も歩こうデーは毎週木曜日に実施しますが、普段の日でも徒歩通学の児童が増えていき、体力向上や学力向上につながっていくことを願っています。
2	週に1回ではありますが、歩こうデーを取り入れていただき、みんなで歩くことの楽しさ、上級生と下級生のふれあいもでき、子どもたちの帰宅の楽しみ一つになっています。	
3	保護者による車の送迎を減らすよう徒歩通学の日を増やしてほしい。	
4	表現会で楽器等の音楽に触れる機会を与えていただければもっと子どもたちが達成感を得られるのではないかと感じました。	表現会の各学年の発表内容は担任の先生と子どもたちが相談して決めています。合奏等に取り組む学年もありましたが、少なかつたようです。4年生以上は合奏部に入部できますので、楽器等に興味のある児童はたくさん参加してほしいです。
5	冬休みや夏休みの課題について、もう少し詳しい内容を記入していただけたらうれしいです。兄弟等いる方で2年目以降の方なら、だいたい毎年のことなので分かるかもしれませんが、今年から子どもが小学校に入ったので少し分かりづらいところもありました。夏休みの分は説明日がありましたが、冬の方はなかったかと思われる。すみませんがよろしく申し上げます。	全校児童には課題一覧を配布し、学年だよりで学年ごとの課題を知らせていますが、ご指摘の通りわかりにくいところがあったと反省しています。できるだけわかりやすくお知らせできるように配慮していきます。また、不明な点は担任までお気軽にご相談ください。
6	学校での事を家で話すことが多いのですが、「先生に相談しにくい」「どうせ先生に言っても」とよく言います。もう少し子どもが先生に相談しやすいようにしてほしい。お忙しいとは思いますがよろしくお願ひいたします。	ご指摘の通り、子どもたちが困ったことや悩みが気軽に相談できる体制づくりを進めていくことが必要だと感じています。多くの先生が子どもたちと関わり、担任の先生が子どもの話をじっくり聞く余裕もてるように努力していきます。
7	先生が勉強が楽しくできるようにいろいろ工夫していただいているのに、家でなかなかカバーできていないのが申し訳ないなあと思っています。	保護者の方も忙しくて子どもに十分に関われなかったり、行事に参加できないなどの悩みを抱えていると思います。できる範囲で、できることを少しずつでも積み重ねていけばいいのではないのでしょうか。親の努力している姿勢は必ず子どもに伝わっていくと思います。
8	家庭の諸事情で歩こうデーに歩いて登校させることができなかつたり、学校から送られる文書をていねいに読むことができなかつたりとあります。学校の行事やPTA活動に必ず参加するのは難しいし苦痛なときもあります。	
9	個性、問題行動などを担任の先生だけでなく、その学年に関わってくださる主な先生方で共有していただけたらと思ひました。担任の1人の先生だけではどうしても一方からしか子どもの個性、特性を見られないことが多いと思うので、多くの先生方が多方面から見ていただければ、マイナス面もプラス面であることがあると考えられます。日々様々な業務があり、子どもたち一人一人と向き合うことは難しいかもしれませんが、小さな事でも「ほめる」ということを増やしてほしいと思ひます。学校生活の真実は親には分かりかねるので。	177名 of 全児童を全職員で担任しているという気持ちで子どもに関わっていかねばいけないと感じています。子どもに関する情報はできるだけ職員で共有できるように連携を図っています。子ども一人一人をしっかりと理解し、それぞれがもっているよさが発揮され生き生きと学校生活が送れるように配慮していきます。家庭での生活の様子については学校では十分に把握できていない場合も多いので、保護者の方と連携を図りながら取り組んでいきたいと考えています。ご協力をお願いいたします。
10	夕方子どもを迎えに行っても駐車場には、ほとんど先生方の車が止まってあつて止められないし、タクシー用の駐車場が3台分もいりますか？	全校一斉下校の時は、タクシーが3台迎えに来ます。駐車場のスペースは限られてますので、譲り合つて使用していただけたらありがたいです。
11	家庭訪問の地区の日程を中学校と合わせてほしい。(中学校との連携)	本年度より、家庭訪問の日程は中学校と合わせています。今後も中学校との連携を深めていきます。

12	<p>みんなと同じように成長してほしいので一人一人にあった勉強法やできていないところの教えや復習をお願いしたいです。親がほめるより先生がほめてくれると子どもは喜ぶし、一人でできないことも同級生や他の学年の子と一緒にがんばれるし、できることがいっぱい増えると思うので学校は素晴らしいと思います。上下関係なく助け合いができる生徒、楽しくて明るい学級であってほしいです。</p>	<p>子ども一人一人をしっかりと指導していくために、担任の先生が休み時間や放課後を利用して個別指導しています。また、算数を中心に少人数指導を採り入れたり、さらに個別指導の必要な児童には通級指導教室を活用したりしています。学校だけでは十分でないこともあるため、家庭でも継続した取組への協力をお願いします。</p>
13	<p>毎年6年生だけがスキー教室に行っていますが、全学年が参加できたら子どもが喜ぶと思います。</p>	<p>スキー教室はバス代を学校から負担していましたが、その予算もなくなり、全額保護者負担になると高額になってしまいます。また岩倉中学校では1年生がスキーに行っているの、来年度からはスキー教室は廃止にする予定です。</p>
14	<p>夏の体操服の事です、白のフンポイントのTシャツはOKだということですが、女子で特に高学年の子どもは白だと下着が透けてしまっ抵抗があるようです。行事以外は黒のTシャツがOKだったら安心すると思います。子どもも黒の方がいいと言っていました。よろしくお願ひします。</p>	<p>体操服が白色の理由は、白色は汚れが目立ちますが、それゆえいつもきれいにするために気を配るので清潔を保てること。夏、色物は熱を吸収して暑くなるため、白色の方が快適に過ごせること。以上の点から変更は考えていません。白色でも生地によって透けにくいものもあるかと思います。どうかご理解ください。</p>
15	<p>生活習慣病を予防するうえで、休み時間に様々な遊びができるよう、昔の遊具(竹馬やゴム跳び等)を充実してほしい。</p>	<p>休み時間にサッカー等のボール運動や一輪車をしている児童が多いです。いろんな運動に親しめるように遊具等も充実させていきたいと考えています。</p>
16	<p>1年間お世話になりました。子どもたちの悩み、親の相談に親身になり対応してくださったことお礼申し上げます。今、土曜日に行っている行事等を日曜日にしてくれとたいへん助かります。兄弟たちで1ヶ月に何度もあるとなかなか仕事を休ませてほしいと勤務先に言いにくいのでよろしくお願ひします。</p>	<p>もちつき大会は、もち米等の準備の関係で土曜日に実施しています。表現会は日曜日になると1日空いてしまうので、練習を続けてきた子どもたちのモチベーションが下がらないように土曜日に実施しています。PTA役員会等で保護者の意見も伺いながら検討していきます。</p>
17	<p>食育への取組は継続してほしい。「農は人を作り、人は国を創る」。</p>	<p>本校の特色ある取組である食育活動を通して、食や健康に関する正しい知識と実践力を身につけるとともに地域の人への感謝の気持ちをもつことができている。岩倉小・中の給食の残食が少ないことも食育活動の成果だと感じています。今後も継続し「生きる力」を育成していきます。</p>
18	<p>自分たちで作った野菜、果物、米を給食等に利用すること。農家の人や、先生、子ども同士でふれあえること。これはとてもいいと思っています。</p>	<p>子どもが「学校へ行きたい」「学校が楽しい」と感じていることが我々教職員として一番うれしいことです。学校では、集団生活をするので人間関係のいろんなトラブルを抱えたり、苦手なことや困難にぶつかったりすることがあります。それらを乗り越えて、子どもたちが自分の個性を發揮して生き生きと活動していけるように教職員一丸となり、しっかりと支援していきます。地域の方々や保護者のみなさんが学校に対してたいへん協力的であり、岩倉地域のよさを生かした教育活動が展開できていることに感謝いたします。今後とも岩倉小学校の子どもたちのためにご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。</p>
19	<p>授業も工夫されていて子どもは楽しく学校生活を送っております。</p>	<p>子どもが「学校へ行きたい」「学校が楽しい」と感じていることが我々教職員として一番うれしいことです。学校では、集団生活をするので人間関係のいろんなトラブルを抱えたり、苦手なことや困難にぶつかったりすることがあります。それらを乗り越えて、子どもたちが自分の個性を發揮して生き生きと活動していけるように教職員一丸となり、しっかりと支援していきます。地域の方々や保護者のみなさんが学校に対してたいへん協力的であり、岩倉地域のよさを生かした教育活動が展開できていることに感謝いたします。今後とも岩倉小学校の子どもたちのためにご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。</p>
20	<p>子どもたちは学校が大好きです。先生方がいろいろな工夫をしてくださり、一人一人の個性も大切に育てて受けとめてくださっているように感じています。男女が仲良く、友達を大切に思う気持ちが育っているように思います。あいさつや家の手伝いをしっかりできるよう家でも心がけたいと思います。</p>	<p>子どもが「学校へ行きたい」「学校が楽しい」と感じていることが我々教職員として一番うれしいことです。学校では、集団生活をするので人間関係のいろんなトラブルを抱えたり、苦手なことや困難にぶつかったりすることがあります。それらを乗り越えて、子どもたちが自分の個性を發揮して生き生きと活動していけるように教職員一丸となり、しっかりと支援していきます。地域の方々や保護者のみなさんが学校に対してたいへん協力的であり、岩倉地域のよさを生かした教育活動が展開できていることに感謝いたします。今後とも岩倉小学校の子どもたちのためにご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。</p>
21	<p>担任の先生はもちろん、他の先生方の話も家でよくしてくれます。〇〇先生になわとびをほめてもらった。一緒に走ってくれてすごく早い。折り紙を教えてもらった。などいろいろ…。学校全体で教育していただいていることに感謝しています。</p>	<p>子どもが「学校へ行きたい」「学校が楽しい」と感じていることが我々教職員として一番うれしいことです。学校では、集団生活をするので人間関係のいろんなトラブルを抱えたり、苦手なことや困難にぶつかったりすることがあります。それらを乗り越えて、子どもたちが自分の個性を發揮して生き生きと活動していけるように教職員一丸となり、しっかりと支援していきます。地域の方々や保護者のみなさんが学校に対してたいへん協力的であり、岩倉地域のよさを生かした教育活動が展開できていることに感謝いたします。今後とも岩倉小学校の子どもたちのためにご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。</p>
22	<p>残り少ない学校生活ですが、とても満足して通学しています。学校での出来事を毎日うれしそうに話してくれるので保護者としてうれしい限りです。</p>	<p>子どもが「学校へ行きたい」「学校が楽しい」と感じていることが我々教職員として一番うれしいことです。学校では、集団生活をするので人間関係のいろんなトラブルを抱えたり、苦手なことや困難にぶつかったりすることがあります。それらを乗り越えて、子どもたちが自分の個性を發揮して生き生きと活動していけるように教職員一丸となり、しっかりと支援していきます。地域の方々や保護者のみなさんが学校に対してたいへん協力的であり、岩倉地域のよさを生かした教育活動が展開できていることに感謝いたします。今後とも岩倉小学校の子どもたちのためにご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。</p>

※アンケートの記述について(お願ひとご確認)

・個人名、特定の施設等へのご意見が記述されている内容につきましては、人権問題や確認できない状況、つまり判断しかねる場合等は記載をしていない場合がございますのでご了承ください。

この件について、ご意見があれば、教頭または校長まで申し出てください。